

令和8年度河内採択地区教科用図書採択協議会議事録（議事要旨）

令和8年7月14日（火）午前10時～
宇都宮市教育センター コミュニティホール

【出席委員】

小堀茂雄会長，増淵忍副会長，中澤浩平委員，松枝健一委員，福田治久委員，小島啓子委員
（小学校）松島清香委員
（中学校）石井博美委員

【事務局】

事務局長（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課長，宇都宮市教育委員会教育センター所長），事務局次長（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課指導グループ係長，宇都宮市教育委員会教育センター相談グループ係長），書記（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課指導主事，宇都宮市教育委員会教育センター指導主事，上三川町教育委員会事務局教育総務課指導主事） 計18名

【傍聴者】

0名

（第1日）

1 開会

2 協議会委員紹介

3 会長あいさつ

4 日程説明

事務局が，令和9年度使用教科用図書採択事務における日程について説明した。

5 議事

（1）報告事項

- ① 河内採択地区教科用図書採択協議会規約について
- ② 令和8年度教科用図書採択事務について
- ③ 令和9年度使用教科用図書の採択の基本方針について
- ④ 特別支援学級用教科用図書等について

（2）選定協議及び採決

- ① 小学校 特別支援学級
- ② 小学校 特別支援学級の採決
- ③ 中学校 特別支援学級
- ④ 中学校 特別支援学級の採決

6 事務連絡

事務局が教科書採択に係る今後の日程等について連絡した。

7 閉会

教科用図書採択協議会の要旨

(小・中学校特別支援学級用)

◇ 小学校

◇ 中学校

1 種目 小学校特別支援学級 学校教育法附則 9 条図書

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった 5 種 5 点について、調査員 4 名で調査し、その結果を調査研究資料により報告した。(「参考 3」参照)

(2) 図書閲覧

調査研究を行った全ての図書を採択協議会委員が閲覧し、調査研究および報告に対する確認を行うとともに、選定について検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容

- ・ 「そうだったのか！まちのひみつ図鑑」については、公共設備の説明が多く、偏りはあるが、3 年生の学習に限定して使用できると考える。いかがか。
⇒ 3 年生の学習においては、消防署や警察署などについても、幅広く取り扱う内容があるため不十分である。
- ・ 「社会」の附則 9 条図書については、現在、採択されているものはあるか。
⇒ 現在採択されているものはない。
- ・ 特別支援学級の児童一人一人の発達段階に合わせて選ぶことができるなら、選択肢が多いほうが良いと考える。もっと広く調査したほうがよいと考えるが他に調査しているか。
⇒ 県が新たに調査した図書について、本採択地区においても調査を行っている。
- ・ 「そうだったのか！まちのひみつ図鑑」については、生活の中に使われるマークなどがあって、とてもいいと思ったが、学年で使う「社会」の教科書の代わりに、この 1 冊を給与されることになるのか。
⇒ 附則 9 条図書は、その年度の検定教科書の代わりに給与されるものである。
- ・ 「いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳」については、写真などがあつたり、文字にルビ振りがあつたりして分かりやすいが、全体的な文字の大きさや行間は適切か。
⇒ 一人一人の特性にもよるが、文字の大きさが適切ではない児童には、教師と一緒に読んで支援するなど、理解を促す工夫をすることで学習することができる。
- ・ 「ふしぎはっけん！たんきゅうブック かがく編」については、以前採択された書籍の改訂などではなく新たに調査したものか。

⇒ 今年度、新たに調査したものである。

- ・ 「ふしぎはっけん！たんきゅうブック かがく編」については、生活に結び付いた内容で大変分かりやすく、興味関心を持ちやすいものであるとともに、「理科」の教科書の選択肢が広がることは、特別支援学級で学ぶ児童にとって大変有益である。
- ・ 「はじめてのえいごでおしゃべりえほん」については、外国語の授業で使うものという認識でよいか。

⇒ その視点で調査を行った。

4 採択協議会における選定結果

(1) 「そうだったのか！まちのひみつ図鑑」

- ・ 結果： 選定しない
- ・ 理由： 「地域社会の事象」の扱いは可能であるが、公共設備についての内容が中心であり、系統性・発展性が考慮されておらず、年間を通じて学ぶには十分とは言えない。

(2) 「いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳」

- ・ 結果： 選定する
- ・ 理由： 学習指導要領の目標及び内容に対応しており、写真等の資料が豊富で大変見やすく、児童の興味・関心を高めるとともに、児童の発達の段階に応じて活用することができる。

(3) 「ふしぎはっけん！たんきゅうブック かがく編」

- ・ 結果： 選定する
- ・ 理由： 学習指導要領に示されている内容がほぼ記載されており、季節や食べ物に関する生活に即した内容が写真や挿し絵等で効果的にまとめられ、能力差や発達の段階に応じながら学習することができる。

(4) 「だいじだいじどーこだ？」

- ・ 結果： 選定しない
- ・ 理由： 特定の題材「体の発育・発達」に限定されているため、適切ではない。

(5) 「はじめてのえいごでおしゃべりえほん」

- ・ 結果： 選定しない
- ・ 理由： 「コミュニケーションを図る基礎」についての扱いは可能であるが、挨拶や簡単な表現のみの内容であり、発展的な学習活動を行うことが難しいため、年間を通じて学ぶには十分とは言えない。

1 種目 中学校特別支援学級 学校教育法附則 9 条図書

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった 3 種 3 点について，調査員 4 名で調査し，その結果を調査研究資料により報告した。（「参考 4」参照）

(2) 図書閲覧

調査研究を行った全ての図書を採択協議会委員が閲覧し，調査研究および報告に対する確認を行うとともに，選定について検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容

- ・ 「角川の集める図鑑 GET！ひらめく理科」について，他教科との関連があり分かりやすいが，生徒にとっては少し重すぎないか気になる。いかがか。
⇒ 原則として，教室の個人ロッカー等で保管し，日常的な持ち帰りは行わないことを想定している。
- ・ 「DVD でひける！はじめてのピアノえほん 1 たのしいピアノおけいこ」については，内容の偏りが見られ，感性を育むためにはいろいろな楽器に触れるなど，学習の幅が必要と考えられるがいかがか。
⇒ ピアノの練習を中心とした構成となっている。特定の楽器に偏らず，多様な楽器や音楽に触れられるような学習内容の取り扱いが望まれる。
- ・ 「マンガでわかる よのなかのルール」について，生活の中で出会う場面が 4 コママンガになっており，読み物としてはわかりやすいが，教育現場で使うには表現がくだけすぎており，教科書として使うには不十分と感じた。

4 採択協議会における選定結果

(1) 「角川の集める図鑑 GET！ひらめく理科」

- ・ 結果： 選定する
- ・ 理由： 学習指導要領の内容に対応しており，身近な生活場面から段階的に学習できる構成となっているため，生徒の発達の段階に応じて活用することができる。

(2) 「DVD でひける！はじめてのピアノえほん 1 たのしいピアノおけいこ」

- ・ 結果： 選定しない
- ・ 理由： 器楽の分野について扱うことは可能であるが「ピアノ演奏」や「楽譜の読み方」に関する知識・技能の習得が中心であり，系統性，発展性が考慮されておらず，不十分である。

(3)「マンガでわかる よのなかのルール」

・結果： 選定しない

・理由： 「思いやり・感謝」「礼儀」などの扱いは可能であるが，生徒が理解するには平易とは言えない表現や，学校教育の場に馴染まない言葉遣いが一部に含まれており，教科用図書として使用することが難しい。